オーケストラ・アンサンブル金沢

ニューイヤーコンサート

～ 陸上自衛隊中央音楽隊を迎えて ～

野々市 NONOICHI 公演

2027 1/14 THU 木

18:30開演 | 17:45開場（20:30終演予定）

野々市市文化会館フォルテ
野々市市本町5丁目4-1

指揮 柴田昌宜

歌・ソプラノ 鶫 真衣



プログラム

ミュージカル『キャッツ』より メモリー
日本の童謡唱歌
ワルツ「春の声」
東京オリンピックマーチ
ほか



New Year Concert

演奏
陸上自衛隊中央音楽隊メンバー
オーケストラ・アンサンブル金沢

◎チケット料金［全席指定］ ※3歳から入場可
一般：3,500円／18歳以下：無料
同伴者半額 1,750円
※右記、劇場キャンペーン QRコードよりお申込みください。

◎プレイガイド
野々市市文化会館フォルテ
TEL076-248-8000
（受付時間9:00-17:00/休館日を除く）

石川県立音楽堂チケットボックス
TEL076-232-8632
（窓口9:00-19:00/電話10:00-18:00）
WEBからの購入 https://www.oek.jp

- チケットぴあ （Pコード：338-875）
- ローソンチケット（Lコード：54280）

劇場キャンペーン
18歳以下 無料
（同伴者1,750円）

主催：公益財団法人石川県音楽文化振興事業団 ／ 共催：公益財団法人野々市市情報文化振興財団 ／後援：野々市市教育委員会／ 協賛：株式会社アルプ
助成：文化庁 文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等における子供舞台芸術鑑賞体験支援事業）

※やむを得ない事情により、内容が変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

オーケストラ・アンサンブル金沢 ニューイヤーコンサート

New Year Concert

～ 陸上自衛隊中央音楽隊を迎えて ～

野々市 NONOICHI 公演

2027 1/14 THU 木

18：30開演
17：45開場

野々市市文化会館フォルテ
野々市市本町5丁目4-1



指揮 柴田昌宜

Masanori Shibata
Conductor

副隊長 2等陸佐

大阪音楽大学卒業（トランペット）、同大学専攻科修了（指揮）。2003年、陸上自衛隊に幹部候補生として入隊し中央音楽隊配属となる。2007年から第15音楽隊長（那覇）を務めたのち、中央音楽隊を経て防衛省陸上幕僚監部広報室で陸上自衛隊の広報を担当。2017年から中部方面音楽隊長（伊丹）を務め、2023年3月から現職。この間、ザルツブルク・モーツァルテウム音楽大学マスタークラスにおいて指揮のディプロマを取得するとともに、東京藝術大学での研修や国際指揮者コンクールへの参加など国内外で研鑽を積む。また米国防総省（ペンタゴン）での海兵隊軍楽隊とのコンサートや、ワシントンDCで開催されたABA総会での米五軍合同バンドの客演指揮、パプアニューギニア国防軍軍楽隊の育成支援など音楽による防衛交流に貢献。レコーディングでは日本コロムビアやブレーンから自身の指揮による多数のアルバムも発売され、2021年からは故郷兵庫県加古川市の観光大使も務めている。これまでに、指揮を下野竜也、松尾昌美、夏田昌和、P.ギュルケ、作曲法を川島素晴の各氏に師事。



歌・ソプラノ 鵜 真衣

Mai Tsugumi
Vocal・Soprano

3等陸曹

国立音楽大学、洗足学園大学大学院で声楽を専攻。2014年に陸上自衛隊で初めてとなる声楽要員として入隊し、中部方面音楽隊に所属となる。日本武道館での自衛隊音楽まつりや定期演奏会など各種コンサートへの出演をはじめ、プロ野球開幕戦やJRA有馬記念での国歌独唱など年間100回に及ぶ演奏活動を行う。2022年からは中央音楽隊所属となり、国家的行事での演奏や国際軍楽祭への参加、在京の各国大使館での演奏を行うなど、活躍の幅を国際的な場へと広げている。またコロナ禍での「コロナに負けるな!」と題したYouTube動画配信や、2024年能登半島地震における被災地への慰問演奏など、災害等に対する演奏活動にも従事している。メディアでは、日本テレビ系列「真相報道バンキシャ!」で自身の活動が特集されるとともに、NHK「新・BS日本の歌」や各局の情報番組に出演するなどその活動が注目を集めている。日本コロムビアからは自身をフィーチャリングしたアルバムが多数リリースされ、2022年にはオーケストラ・アンサンブル金沢とレコーディングしたCD「ふるさと」が発売されている。KOBE国際音楽コンクール最優秀賞・神戸市長賞、南日本音楽コンクール優秀賞、フレッシュコンサート最優秀賞と審査員グランプリ賞など数多くのコンクールに入賞。これまでに声楽を串田淑子、澤畑恵美、中村智子、ウーヴェ・ハイルマン、並河寿美の各氏に師事。2024年より故郷の石川県観光大使を務めている。



演奏 陸上自衛隊中央音楽隊

陸上自衛隊中央音楽隊は、1951年（昭和26年）6月、陸上自衛隊の前身である警察予備隊の音楽隊として発足し、以来74年にわたり日本を代表する吹奏楽団として歴史を積み重ねてきた。防衛大臣直轄の音楽隊である中央音楽隊は、国賓・公賓の歓迎行事での特別儀仗演奏を延べ100か国、1,600回以上行い、これらの功績により2015年、「内閣総理大臣特別賞状」を受賞した。また、過去のオリンピックや天皇陛下御即位に伴う祝賀御列の儀など、国家的な行事にも数多く参加し、首都圏で開催される定期演奏会及び室内楽演奏会、全国各地へのコンサート・ツアーやオフィス街におけるコンサートのほか、日本武道館で行われる自衛隊音楽まつり、陸海空自衛隊合同コンサート、21世紀の吹奏楽"響宴"やジャパン・バンド・クリニック、2025大阪・関西万博への出演、CD録音やメディア配信など多彩な演奏活動を行うとともに、全国の陸上自衛隊音楽隊員に対する教育も担当している。更に海外での活動として、韓国（2002年、04年、11年）、フィンランド（2014年）、英国スコットランド（2017年）、ロシア（2019年）、スウェーデン(2024年)、パプアニューギニア（2025年）の各国際軍楽祭への参加や、米陸軍軍楽隊・米海兵隊音楽隊、ドイツ連邦軍参謀軍楽隊との共演、ワシントンD.C.でのABA（全米吹奏楽指導者協会）総会、フランスでの室内楽演奏、ミッドウエスト・バンドクリニックへの出演などを行うとともに、2015年からはパプアニューギニア国防軍軍楽隊の能力構築支援を行うなど、音楽を通じた国際交流に貢献している。

◎公式サイト: https://www.mod.go.jp/gsdf/central/band.html

演奏 オーケストラ・アンサンブル金沢



1988年、岩城宏之が創設音楽監督（現永久名誉音楽監督）を務め、多くの外国人を含む40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラとして石川県と金沢市が設立。石川県立音楽堂を本拠地とし、北陸、東京、大阪、名古屋での定期公演など年間約100公演を行っている。シュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭、ラ・ロック・ダンテロン国際ピアノフェスティヴァルなど、音楽祭からの招聘を含む20度の海外公演を実施。設立時よりコンポーザー・イン・レジデンス（現コンポーザー・オブ・ザ・イヤー）制を実施、多くの委嘱作品を初演、CD化している。メジャーレーベルより90枚を超えるCDを発売。2022年9月より広上淳一がアーティスティック・リーダーを務める。

◎公式サイト: https://www.oek.jp